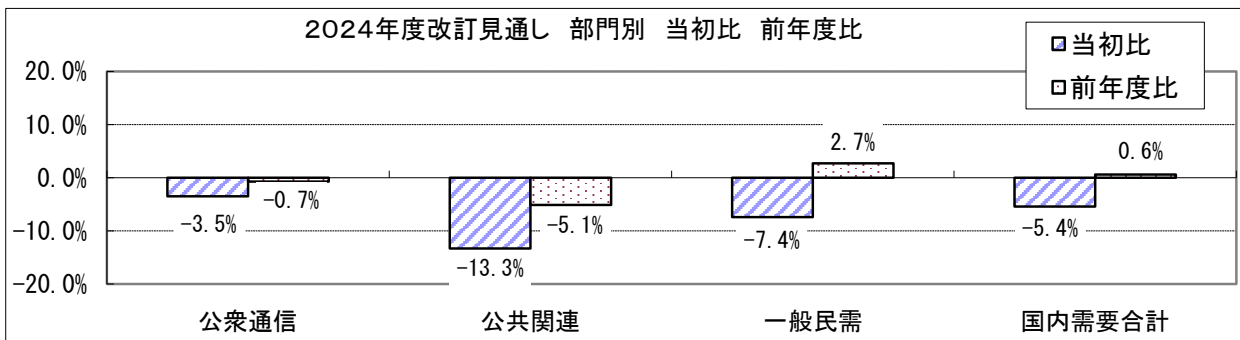
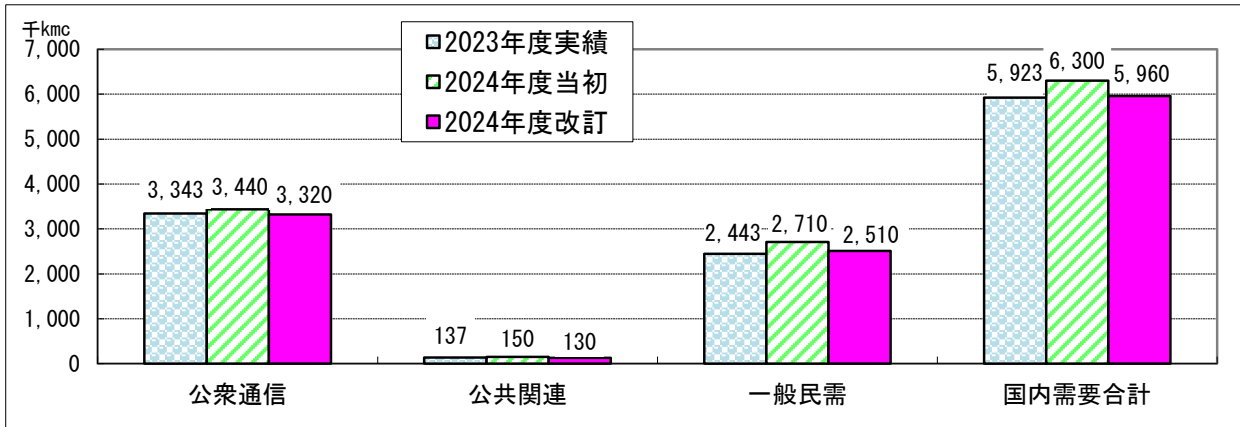


国内光ケーブル需要見通し概要

2024年9月
調査統計専門委員会

1. 2024年度改訂見通し

(1) 予測結果



単位: 千kmc

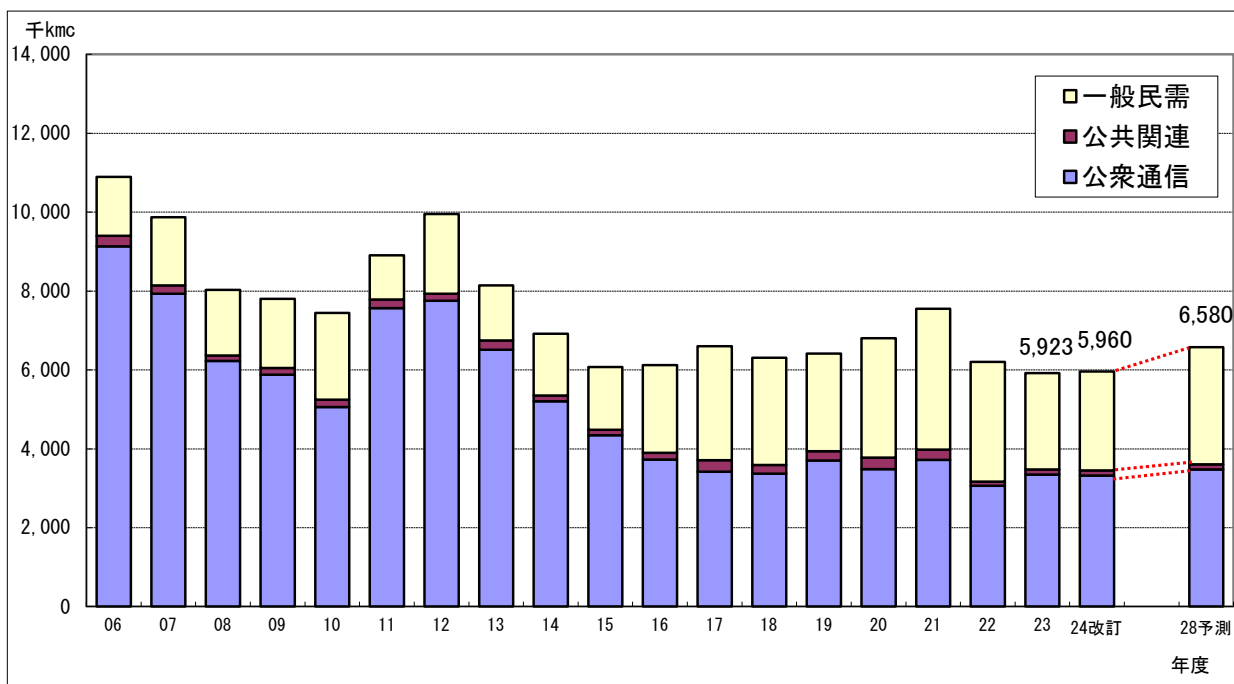
	2023年度実績	2024年度当初	2024年度改訂	当初比	前年度比
公衆通信	3,343	3,440	3,320	-3.5%	-0.7%
公共関連	137	150	130	-13.3%	-5.1%
一般民需	2,443	2,710	2,510	-7.4%	2.7%
国内需要合計	5,923	6,300	5,960	-5.4%	0.6%

(2) コメント

部門	コメント
公衆通信	既存分野の投資については飽和感があり期待薄く、当初比減、2023年度比-0.7%と予測。
公共関連	官公需要が減少し、大型プロジェクト不在により当初比減、2023年度比-5.1%と予測。
一般民需	DX化やデータセンター需要が当初見通しほど伸びず、当初比減ながら、2023年度比+2.7%と予測。
国内需要合計	一般民需部門は2023年度比増と予測するも、公衆通信、公共関連部門では大きな伸びは見込めず、国内需要合計で当初比減、2023年度比+0.6%と予測。

2. 2028年度中期見通し

(1) 予測結果



単位: 千kmc

	2023年度実績	2028年度予測	23~28年平均伸び率	24改訂~28年平均伸び率
公衆通信	3,343	3,480	0.8%	1.2%
公共関連	137	130	-1.0%	0.0%
一般民需	2,443	2,970	4.0%	4.3%
国内需要合計	5,923	6,580	2.1%	2.5%

(2) コメント

部門	コメント
公衆通信	大容量伝送技術進展で光ケーブルの大幅需要拡大は見込めないが、6G、AI関連需要を期待し、2023年度~2028年度までの平均伸び率+0.8%と予測。
公共関連	鉄道部門で、DX化など需要が期待できるものの、官公需部門での大きな需要は期待できず、同-1.0%と予測。
一般民需	DX化やデータセンター需要は引き続き期待できるとみて、同+4.0%と予測。
国内需要合計	公衆通信、一般民需部門は緩やかながら増加を見込み、国内需要合計は同+2.1%と予測。

以上

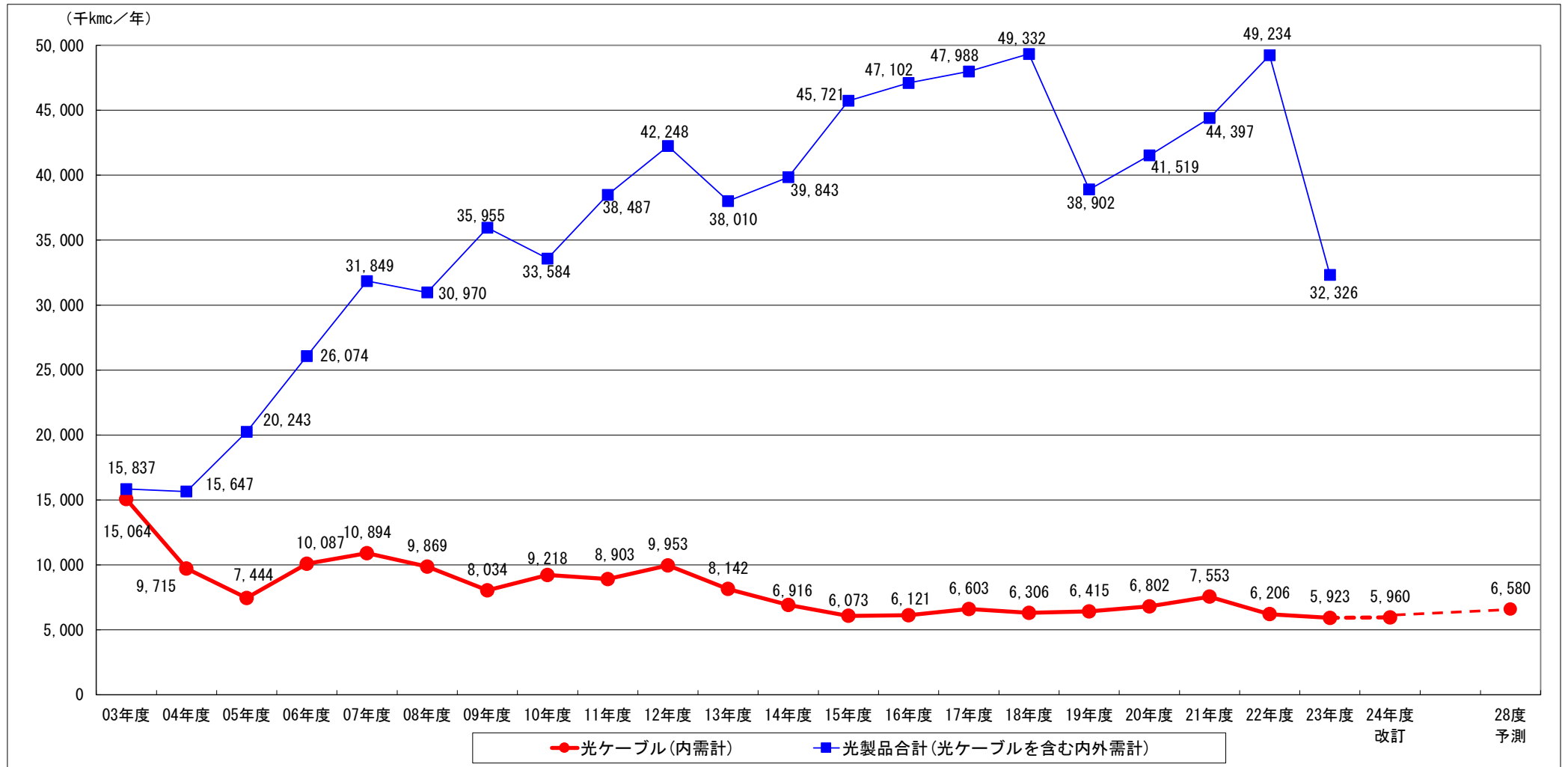
国内光ケーブル需要見通し

2024年9月

単位：千kmc/年度

年度 部門	2016年度 実績	2017年度 実績	2018年度 実績	2019年度 実績	2020年度 実績	2021年度 実績	2022年度 実績	2023年度 実績	23/22 伸び率	2024年度 当初見通し	2024年度 改訂見通し	当初比	24改訂/23 伸び率	2028年度 予測	28予測/23 年平均伸び率	28予測/24改訂 年平均伸び率
公衆通信	3,728	3,418	3,369	3,707	3,483	3,717	3,064	3,343	9.1%	3,440	3,320	▲ 3.5%	▲ 0.7%	3,480	0.8%	1.2%
公共関連	167	295	219	229	296	263	108	137	26.9%	150	130	▲ 13.3%	▲ 5.1%	130	▲ 1.0%	0.0%
一般民需	2,226	2,890	2,718	2,478	3,024	3,573	3,034	2,443	▲ 19.5%	2,710	2,510	▲ 7.4%	2.7%	2,970	4.0%	4.3%
合計	6,121	6,603	6,306	6,415	6,802	7,553	6,206	5,923	▲ 4.6%	6,300	5,960	▲ 5.4%	0.6%	6,580	2.1%	2.5%

注) 四捨五入のため計が合わない場合がある。



注：光製品合計の24年度改訂、28年度予測は作成していない。